

(別紙4(2))

事業所名 日ノ岡グループホーム

目標達成計画

作成日: 令和6年 1月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ禍以前に行っていた外出支援が再開できていない	地域内の施設や馴染みの場所への外出を再開できる。	現在インフルエンザが増加傾向にある為当面は経過を見ていく。地域の医療機関等に状況確認行いつつ減少傾向が見られるようであれば、外出支援を計画していき、感染対策を行った上で再開していく。	3ヶ月
2	35	災害時用の備蓄の準備が万端ではなく、保管場所も検討が必要。 新規職員への消火器等を使用した防災訓練が不十分と思われる。	最低3日分、可能であればもう数日分の備蓄が確保できる。 新規職員への防災訓練を実施し、非常時に対応ができるようにする。	備蓄については費用面も考慮して検討、本部とも相談を行い準備していく。 防災訓練については消防に訓練の立ち合いを依頼し、必要に応じて指導を頂く。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。